

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 アニメーションコース											
ワークショップ1C											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	選4	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	平岡			実務 経験	有	職種	映像編集				
授業概要											
制作技法や作品制作力のスキルアップを進め、作品をまとめます。											
到達目標											
各種制作ツールの使い方や制作工程、手法などで分らない部分を解消する。デジタルツールを中心に高度でより自分に合った制作手法などを探求できるようになる他、Officeツールの基本的な使用方法を理解する。											
授業方法											
ClipStudioやその他制作ツールの使用方法を理解し、それをさらに応用させた制作を実施する。授業の前半ではツールの扱い方についてや応用方法の紹介を実施し、後半でそれを踏まえて学生自身が作品を描いて提出するスタイルとなる。課題によっては提出までの制作期間は異なる。											
成績評価方法											
制作した課題と授業時間内に行われる発表方法、内容について総合的に評価する。また、積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
授業の構造上、大事なポイントはいちばん最初に説明するので遅刻、欠席には十分注意する。課題提出の〆切や道具の用意などは順守すること。授業・課題の進捗状況により講義内容を入れ替えることもある。											
教科書教材											
U S Bメモリ（またはポータブルハードディスク）											
回数	授業計画										
第1回	デジタル、アナログ様々なツールを使って制作技法のトレーニングや研究、作品鑑賞を行う1										
第2回	デジタル、アナログ様々なツールを使って制作技法のトレーニングや研究、作品鑑賞を行う2										
第3回	デジタル、アナログ様々なツールを使って制作技法のトレーニングや研究、作品鑑賞を行う3										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 アニメーションコース	
ワークショップ1C	
第4回	デジタル、アナログ様々なツールを使って制作技法のトレーニングや研究、作品鑑賞を行う4
第5回	デジタル、アナログ様々なツールを使って制作技法のトレーニングや研究、作品鑑賞を行う5
第6回	デジタル、アナログ様々なツールを使って制作技法のトレーニングや研究、作品鑑賞を行う6
第7回	デジタル、アナログ様々なツールを使って制作技法のトレーニングや研究、作品鑑賞を行う7
第8回	デジタル、アナログ様々なツールを使って制作技法のトレーニングや研究、作品鑑賞を行う8
第9回	デジタル、アナログ様々なツールを使って制作技法のトレーニングや研究、作品鑑賞を行う9
第10回	デジタル、アナログ様々なツールを使って制作技法のトレーニングや研究、作品鑑賞を行う10
第11回	デジタル、アナログ様々なツールを使って制作技法のトレーニングや研究、作品鑑賞を行う11
第12回	デジタル、アナログ様々なツールを使って制作技法のトレーニングや研究、作品鑑賞を行う12
第13回	デジタル、アナログ様々なツールを使って制作技法のトレーニングや研究、作品鑑賞を行う13
第14回	デジタル、アナログ様々なツールを使って制作技法のトレーニングや研究、作品鑑賞を行う14
第15回	デジタル、アナログ様々なツールを使って制作技法のトレーニングや研究、作品鑑賞を行う15